（平成20年度実施事業）

事　業　評　価　表

京　都　府　南　丹　市

事業CD. 0104102 - 08000　　作成日: 平成21年05月07日

事業名	新型インフルエンザ対策事業	事業運営方法	☑ 直営　☐ 一部委託　☐ 全部委託　☐ 補助等	所管部署名等
細事業名		委託先	☐ 民間　☐ 外郭団体　☐ NPO　☐ 教育機関　☐ 自治会・地縁団体 ☐ その他（　）	福祉部 健康課 担当: 松村
事業区分	事業分類: (B) ソフト事業　政策体系CD: 264 ☑ 新規事業　☐ 時限事業（平成　年度迄）	関連法令・条例等	感染症法	

【事業の概要】

①施策で目指す目標との関連付け
市内での新型インフルエンザ発生に備え、予防対策部物品等の備蓄を行う。

②事業を実施する必要性
海外からの渡航者に新型インフルエンザが発生しており、市内の体制にも緊急度がある。

③未実施事項
大流行を勘案して、備蓄品の不足分を適宜補充する。

④他にも効果が見込める施策があるか
南丹市新型インフルエンザ行動計画に沿って対策を行う

【事業費の推移】

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額		千円			1,038	109	300
うち一般職、嘱託職、臨時職給与および共済費等		千円			0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円			0	0	0
	国・府支出金	千円			1,025	0	0
	地方債	千円			0	0	0
	一般財源	千円			13	109	300
職員等従事人員		人/年	―	―	0.12		
人件費		千円	―	―	1,017		
事業費総額		千円	―	―	2,055		

【主な支出の内訳】

新型インフルエンザ対策備蓄物品　1,038千円(消耗品費)
防護服・マスク・手袋・消毒液・保存食・啓発パンフ等

【近隣市町村の取り組み状況】

亀岡市・京丹波町でも同等の備蓄が進んでいる

【前年度の評価を受けて改善した点等】

いつ発生するかわからない状況での備蓄であるが、不足分を適宜補充する必要がある.

【所属長総括評価】

①近隣他市町での物品購入取り組みがない状況での事業であったが、発生状況等考慮し必要物品内容を検討した。
②発生を見越して、早期に予防対策物品の備蓄に取り組んだ。又男性職員が活動可能な、大きい防護服を購入した。
③新型インフルエンザが発生した現在、行動計画に基づき引き続き必要物品の補充を行う。

平成20年度実施事業

事 業 活 動 記 録

政策体系CD	264	事　業　名	新型インフルエンザ対策事業			
事業CD.	104102-08000	細 事 業 名				
所管部局	福祉部	所管課	健康課	担当	松村雅枝	

104102-08000

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
－	国内の新型インフルエンザ流行が懸念されるので、発生時の相談センターや水際対策等に従事する者に必要な感染防護服、保存食等の備蓄を行った。	12月～3月	約400人分の防護服等の備蓄